

畜産環境整備機構リース事業（補助なし）貸付料の計算例

納入期限		基本貸付料	基本貸付料 消費税 相当額	附加貸付料	動産総合 保険料	保証保険料	譲渡価額	譲渡価額 消費税相当額	合計金額
第1回	R2年5月末	300,000	30,000	9,000	42,080	33,990	0	0	415,070
第2回	R3年5月末	900,000	90,000	25,500	0	21,200	0	0	1,036,700
第3回	R4年5月末	900,000	90,000	21,000	0	17,230	0	0	1,028,230
第4回	R5年5月末	900,000	90,000	16,500	0	13,250	0	0	1,019,750
第5回	R6年5月末	900,000	90,000	12,000	0	9,270	0	0	1,011,270
第6回	R7年5月末	900,000	90,000	7,500	0	3,530	0	0	1,001,030
最終回	R8年2月末	600,000	60,000	2,000	0	660	0	0	662,660
譲渡代金	R8年5月末	0	0	0	0	0	600,000	60,000	660,000
合 計		5,400,000	540,000	93,500	42,080	99,130	600,000	60,000	6,834,710

上の表は以下の内容で貸付した場合の計算結果です。

なお、赤字で下線のついている値は、貸付施設、申請内容、借受者（※1）によって異なります。

- 1 貸付施設 バルククーラー
- 2 取得価額 6,000,000円（消費税抜、税込6,600,000円）
- 3 貸付期間 令和2年2月1日～令和8年1月31日（6年）
- 4 附加貸付料率（※2） 0.5%（平成30年12月19日以降）
- 5 動産総合保険料（※3） 税込取得価額 × 1.70（保険料率） / 1,000 × 3.75（残価率（6年＝3.75））
- 6 保証保険料率 0.4%（令和2年4月1日現在）

（※1）借受者の条件によって値が異なるのは附加貸付料のみです。

（※2）平成30年12月19日時点の基準料率は0.7%ですが、一定条件を満たすと基準料率より低い附加貸付料の適用が受けられます。
今回は一番低い0.5%で計算しています。

（※3）初回に限り徴収、10円未満切り上げ、保険料率は令和2年4月1日現在のものです。